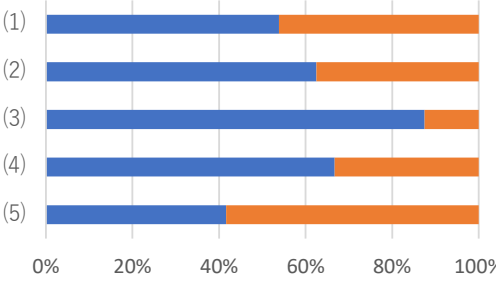
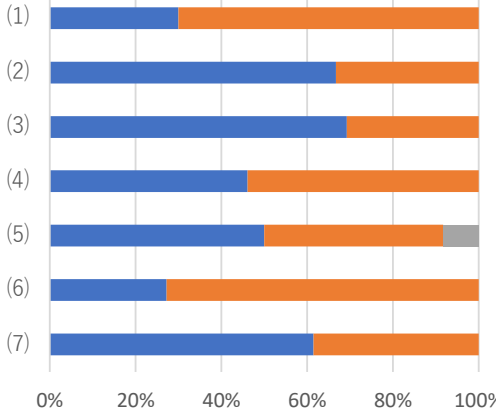
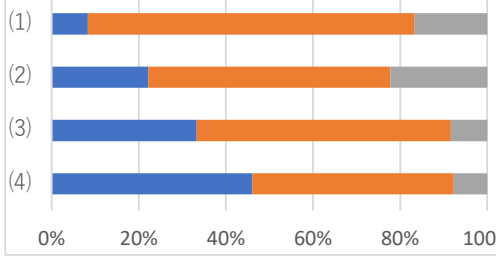


令和6年度 守谷きらっと保育園 園評価

- ・職員の自己評価をA B C Dの4段階で、自己評価しています。
- ・職員からでた改善策を参考に、評価に対しての意見をまとめてあります。

A：たいへんよい
B：よい
C：一部検討を要する
D：改善を要する

1 保育の計画の編成と実施に関する評価

項目	内 容 【A+B < 80%以下 	集計結果  %	評 価	評価に対して
保育計画・理念・評価・目標について	(1)園の保育方針を理解しているか。		A	目標を立てて、指導計画に従って保育をしているが、振り返りをし、改善を図っていくことが課題である。振り返る機会を設定し、改善点を出し合うことで保育の向上に努めていきたい。
	(2)園の方針や目標に基づいて、クラスの年間保育目標を立てているか。		A	
	(3)担任間で話し合って、保育目標を立てているか。		A	
	(4)各年齢の発達段階に合わせた指導計画は、一人一人の発達にも留意しているか。		A	
	(5)自らの保育を振り返り、向上や改善に努めているか。		A	
保育の内容について	(1)保育や生活の中で「ねらい」や「内容」が達成されるよう配慮しているか。		A	安心安全な環境づくりや子どもの思いを大切に保育に努めている姿が見られる。行事等では、よりよい発表をさせようという思いから、子どもに対して厳しく対応してしまうことがある。子どもへの声かけ等で気になったことは、お互いに注意し合えるような関係を築いていきたい。
	(2)子ども一人一人の思いを受け止め、その思いをできるだけ実現させようと努めているか。		A	
	(3)子ども達が日々過ごすための安全な環境や適切な衛生状態や保育室の整理整頓に努めているか。		A	
	(4)身体的、精神的、情緒的発育等、多面的に子どもの状態を把握しているか。		A	
	(5)子どもの人権を侵すような保育（言動を含む）をしたり、見て見ぬふりをしていないか。		A	
	(6)行事の計画や実施にあたっては、以前の反省や評価を反映しているか。		A	
	(7)特定の子どものみを特別扱いしていないか。		A	
保育役割の割組・分・担・①	(1)職場内で連携がとれているか。		A	保育士が数名が年度途中に産休・育休をとり、残された保育士同士の連携不足の場面が見られた。積極的に連携をして保育の質を向上させていくようにしたい。
	(2)研修への参加や専門書により知識や技能の向上に取り組んでいるか。		B	
	(3)職員間で「報告・連絡・相談」ができていないか。		A	
	(4)職場の中で、自分の役割を自覚しているか。		A	

2 保育の計画の編成と実施を支える諸条件に関する評価

項目	内 容 【 A + B < 8 0 % 以下  】	集計結果  :A  :B  :C  :D %		評価に対して
保育 役 割 組 分 担 ・ ②	(1)保育をよくしたり、業務の効率化を図ったりするような提案を出しているか。	 0% 20% 40% 60% 80% 100%	A	自分の役割を自覚し、責任をもって行事等を行う姿が多く見られた。若手が多く提案や意見をだせるように声かけを行っている。
	(2)任されている仕事は責任感をもってやっているか。		A	
	(3)職員会などで必要と思う質問や意見を発言することができるか。		A	
	(4)研修で得た内容・成果は他の職員に伝達され、保育に生かされているか。		A	
家 庭	(1)保護者に対して、丁寧な言葉遣いと気持ちのよい対応を心がけているか。	 0% 20% 40% 60% 80% 100%	A	朝の受け入れや降園の際には保護者と情報交換を丁寧に行っている。今後もコミュニケーションを積極的にとり、家庭との連携を図っていきたい。
	(2)送迎時等に子どもの姿を保護者に伝えているか。		A	
	(3)保護者に子どもの伸びているところや課題を伝えるなど連携をとっているか。		A	
	(4)家庭との連携を図るように努めているか。		A	
	(5)家庭環境及び食事習慣等園外での子どもの状態を把握しているか。		A	
	(6)保護者の意見を保育等に反映しているか。		A	
	(7)保護者支援の立場に立った保育に努めているか。		A	
	(8)保護者により対応を変えていないか。		A	
事 務 管 理	(1)個人記録簿は、適切に記載し整理管理できているか。	 0% 20% 40% 60% 80% 100%	A	個人情報の守秘義務については今後も徹底していきたい。
	(2)園内で知り得た事柄に対して守秘義務は徹底できているか。		A	
	(3)金銭等を取り扱う場合、適正かつ適切に処理できているか。		A	